こたえと つかいかた（保護者向け）

使い方

- 目安は1枚10分。切り取りは不要で、鉛筆1本でできます。
- 1枚目：向きが違うと「違う形」に見えることがあります。迷ったら、紙を回して重ねるように見比べてください。
- 2枚目：形の名前を知らなくても、「かど（とがったところ）がいくつあるか」を指で押さえて数えると分けられます。丸や楕円には何も付けません。
- 3枚目：点と点を「となり同士」で結びます。線がずれても構いません。どの点から始めたかを話してもらうと、形の見方がわかります。
- この教材は能力の判定ではありません。できなかった問題は、日を置いてまた試してください。

こたえ

1枚目「おなじ かたちは どれ」

番号	こたえ
1	イ
2	ア
3	エ
4	イ

2枚目「さんかくと しかくに わけよう」

番号	こたえ
1	○（さんかく）：左から 1・4・6番目／□（しかく）：2・5番目
2	○（さんかく）：左から 2・5番目／□（しかく）：1・4・6番目

3枚目「てんを つないで おなじ かたちを かこう」

番号	こたえ
1	
2	
3	
4	

次に

- 算数で習うこと（図形）：年長〜小2で学ぶ「形」の見通し
- 家庭学習の記録表：親の準備・付き添い・子どもの反応を1週間記録
- 6問で教材の候補を絞る：紙かタブレットか、親の作業はどれくらいか

この教材は まなびほどき編集部が独自に作成したものです。市販教材の転載・言い換えではありません。学習効果を保証するものではなく、お子さんの能力を判定するものでもありません。